学校番号	2001

令和５年度　理科

教科	理科	科目	生物	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	生物　（数研出版）						
副教材等	セミナー生物（第一学習社） ニューステージ　新生物図表　（浜島書店））						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年生で学習した生物基礎を受けて、生物学の基本的な概念・原理の理解を深め、生物の様々な生命活動とその本質を理解して、いのちの大切さを体得します。また、実験や実習にも積極的に取り組むなかで、科学的な見方や考え方を身につけ、日常生活の中で生じる疑問や問題について、自分で考え、解決する能力を養って欲しいと思います。

２　学習の到達目標

細胞活動においてタンパク質が生命現象を支えていることを理解し、呼吸・光合成などの代謝について，その詳細なしくみを学ぶ。そして遺伝情報の変化，遺伝子の発現調節、バイオテクノロジーについて学習し，その原理と有用性を理解し、生殖について学び、動植物の発生の過程、器官の文化のおけるその遺伝子のはたらきについて考える。そして、生命の成り立ちについて考察できる力を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物や生物現象について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。 生物や生物現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	生物や生物現象の中に問題を見いだし、探究する課程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象の関係に関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、生物の共通性と多様性を常に意識するなど、科学的な見方や考え方を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生物の進化	第1章 生物の進化	a:生物の進化について、遺伝子の変化のしくみに関連付けて理解している。また、生物の系統についての知識を身に付けている。 b:生物の進化の仕組みについて考察し、遺伝子の変化に注目して説明することができる。 c: 生物の進化と系統に関心を持ち、主体的に学習している。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 発表 実験	問題演習 ワークシート 観察
	生命現象と物質	第２章 細胞と分子	a:細胞の構造と生命活動にかかわるタンパク質のはたらきについて理解し、知識を身に付けている。 b:細胞の構造と生命活動にかかわるタンパク質がはたらくメカニズムについて考察し、説明することができる。 c: 細胞と分子に関心を持ち、主体的に学習している。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 発表 実験	問題演習 ワークシート 観察
2学期		第3章 代謝	a:呼吸と光合成のしくみについて理解し、知識を身に付けている。 b:呼吸と光合成に仕組みについて考察し、説明することができる。 c:代謝に関心を持ち、主体的に学習している。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 発表 実験	問題演習 ワークシート 観察
	遺伝情報の発現と発生	第4章 遺伝情報の発現と発生	a:遺伝情報の発現および生殖と発生のしくみについて理解し、知識を身に付けている。 b: 遺伝情報の発現および生殖と発生のしくみについて考察し、説明することができる。 c: 遺伝情報の発現および生殖と発生に関心を持ち、主体的に学習している。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 発表 実験	問題演習 ワークシート 観察
3学期	生物の環境応答	第5章 動物の反応と行動	a:刺激に対する動物の反応と行動について理解し、知識を身に付けている。 b:生物が行うさまざまな環境応答について考察し、説明することができる。 c: 生物の環境応答に関心を持ち、主体的に学習している。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 発表 実験	問題演習 ワークシート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c：主体的に学習に取り組む態度